

## 目標達成計画

作成日: 平成 27年 3月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議の開催回数が規定を満たしていない事、知見者の出席が無い。	規定回数の開催と、出席者の充実。	開催日を偶数月の第3土曜日に固定して規定通り2ヶ月に1回の開催を徹底すると共に、社内の知見者に参加をお願いする。	12ヶ月
2	26	プラン見直し時などの最低限しかアセスメントやモニタリングが出来ておらず介護計画・記録共に様式が適切ではない。	入居者の実情を把握し、適切な介護計画や記録を整備する。	介護計画や記録様式を標準的な物に変更すると共に、プラン変更や状態の変化があった時以外も定期的にモニタリングなどを行う。	12ヶ月
3	35	立地的な問題から火災のみでなく地震や水害に対する対策が必要であるが出来ていない。	火災のみでなく、地震や水害に対するの知識を持って如何なる非常時も冷静に対処できるようにしておく。	消防署が実施している防災管理講習を受講し、知識を得て訓練を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。